

●本製品は使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。

●本製品で使用するディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんで、あらかじめご了承ください。

●公共の場で使用する際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

●撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。

●磁気力やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

●ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるスラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。

●寒い場所から急に暖かい場所に移動された場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用されると、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露となります）。このような条件下でのご利用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

●ディスプレイを拭くときは柔らかな布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

●接続端子やイヤホン端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。

●接続端子やイヤホン端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。

●通常のゴミと一緒に捨ててください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。

●本製品のmicroSDメモリーカード（以下「メモリ」）は、microSDメモリーカード以外のものは挿入できません。

●microSDメモリーカードの取り出し／取り外しの際は、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷つける場合があります。

●microSDメモリーカードのデータ書き込みや読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・破損の原因となります。

●受話音をお聞きするときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周りにふさがれて首が痺れづくなる場合があります。

●送話をおおって相手の方に声が伝わらないようにして、相手のなに声が伝わりますのでご注意ください。

●ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。

●リアケース（背面カバーを外した状態で見える背面部分）の黒いシートは、はがさないでください。シートをはがすと、NFC / FelCaを認識できなくなる場合があります。

●近接センサーの上シールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に表示、操作が行えない場合がありますのでご注意ください。

■タッチパネルについて

●タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いものでも操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。

●ディスプレイにシールシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シールなど）を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

●爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。

●ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかな布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。

●ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■内蔵電池について

●夏期、閉めざった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でご利用ください。

●初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

●内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただくには1年間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

●内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて影れる場合があります。これはリチウムポリマー電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■充電用機器について

●ご使用にならないときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。

●指定の充電用機器（別売）の電源コードをアダプタ本体に巻き付けしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。

■au Nano IC Card O4について

●au Nano IC Card O4は、au®よりお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は有償交換とさせていただきます。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPiItまでお問い合わせください。

●充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。

●au Nano IC Card O4は、au®よりお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPiItまでお問い合わせください。

●他のICカード／リーダー／ライターなどには、au Nano IC Card O4を挿し込んで故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。

●au Nano IC Card O4のIC（金属）部分はいつもきれいな状態でご利用ください。お手入れは乾いた柔らかな布（ぬめが拭きなど）などで拭いてください。

●au Nano IC Card O4にシールなどを貼らないでください。

■LG TVアンテナケーブル01について

●LG TVアンテナケーブル01は無償修理保証の対象外となっております。

■カメラ機能について

●カメラ機能をご使用の際は、一般的なマラルをお守りのうえご利用ください。

●本製品の故障・修理：その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。

●大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

●販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

●カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■音楽／動画／テレビ機能について

●自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビを視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中も周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に路切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。

●耳を刺激するような大きな音で長時間聴いて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。

●電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■著作権・肖像権について

●お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用をお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

●撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■本製品の記録内容の控え作成的お願い

●ご自分では本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気の発生や、故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
※ 控え作成的手段：連絡先のデータや音楽データ、撮影した静止画や動画など、重要なデータはmicroSDメモリーカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信し、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

●本製品でご利用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

●暗証番号

使用例	<div> <div> ● お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合</div> <div>● お客さまセンター音声応答、a uホームページでの各種照会・申込・変更をする場合</div> </div>
初期値	<div> <div>申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号</div> </div>

●ご利用いただく各種暗証番号について

● をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。

● いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要な
● ますので、お忘れにならないようご注意ください。

証番号

列	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合

直	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号
Nコード	
例	第三者によるeU-Net/IC Card C-4の無断使用を防ぐ場合

●PINコードについて
<div> <div>■PINコード</div> <div>第三者によるau Nano IC Card O4の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要とすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。PINコードは10回連続で間違えたときにコードがロックされます。ロックされた場合は、PINコード解除コードを利用して解除できます。</div> <div> <ul style="list-style-type: none"> お買い上げ時はPINコードの入力が不要な設定になっていますが、「UIMカードのロック」で入力が必要な設定に変更できます。 なお、「UIMカーのロック」を設定する場合にもPINコードの入力が必要です。 お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、「UIM PINの変更」でお客様の必要に応じて4〜8桁のお好きな番号に変更できます。 </div> </div>

機能	説明
画面ロック	起動時や画面ロックの解除方法にスワイプ、フェイスアンロック、ノックコード、パターン、PIN、パスワードを設定することにより、データを安全に保護できます。

●PINコードについて
<div> <div>■PINコード</div> <div>第三者によるau Nano IC Card O4の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要とすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。PINコードは10回連続で間違えたときにコードがロックされます。ロックされた場合は、PINコード解除コードを利用して解除できます。</div> <div> <ul style="list-style-type: none"> お買い上げ時はPINコードの入力が不要な設定になっていますが、「UIMカードのロック」で入力が必要な設定に変更できます。 なお、「UIMカーのロック」を設定する場合にもPINコードの入力が必要です。 お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、「UIM PINの変更」でお客様の必要に応じて4〜8桁のお好きな番号に変更できます。 </div> </div>

■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することとロックを解除できます。

●PINロック解除コードは、au Nano IC Card O4の取り付けたらいたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。

●PINロック解除コードを入力した場合は、「UIM PINの変更」で新しくPINコードを設定してください。

●PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPiItもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo
<div> <ul style="list-style-type: none"> PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のため本製品が再起動することがあります。 「PINコード」は「データの初期化」を行ってもリセットされません。 </div>

防水／防塵性能に関するご注意
<div> <div>本製品は背面カバー、au Nano IC Card O4トレイ、microSDメモリーカードスロットカバーが完全に装着された状態でIPX5[*]相当、IPX7[*]相当の防水性能およびIP6X[*]相当の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。</div> <div> <div> <div>具体的には、雨（1時間の雨量が20mm未満）の中、傘をさずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水が散る場所でもお使いいただけます。</div> <div>正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。</div> </div> <div> <ul style="list-style-type: none"> *1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。 *2 IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。 *3 IP6X相当とは、直径7.5μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置内部に本製品を入れて8時間塵埃をかくはんさせた後、本製品の内部に塵埃が侵入しない機能を生かすことを意味します。 </div> </div> </div>

●利用の際は、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

■ご使用にあたっての重要事項

●防水／防塵のため、背面カバーに浮きがないよう確実に閉めてください。また、auNano IC Card O4トレイ、microSDメモリーカードスロットカバーも確実に閉めてください。

●完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。

●接触部に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかも挟まると浸水の原因となります。

●手や本体が濡れている状態で背面カバーの開閉は絶対しないでください。

●石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。

●海水、プール、温泉の中に入れないでください。

●砂以外の液体（アルコールなど）に浸けないでください。

●砂以外のものに落とさないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内部に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

●水中で利用しないでください。

●お風呂、台所など、湿気多い場所には長時間放置しないでください。

memo
<div> <ul style="list-style-type: none"> 「利用シーン別注意事項」「共通注意事項」「水に濡れたときの水抜きについて」「充電のときは」について詳しくは「取扱説明書（詳細版）」または「取扱説明書」アプリケーションをご参照ください。 </div>

Bluetooth [®] ／無線LAN（Wi-Fi [®] ）機能について
<div> <ul style="list-style-type: none"> 本製品のBluetooth[®]機能および無線LAN（Wi-Fi[®]）機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。 無線LAN（Wi-Fi[®]）やBluetooth[®]機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下すると、通信が切断することがあります。 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びていると電磁波を発生しているところで使用しないでください。 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。 テレビ、ラジオなどの近くで使用する受発信装置の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi[®]）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。 航空機での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。 </div>

memo
<div> <ul style="list-style-type: none"> 「利用シーン別注意事項」「共通注意事項」「水に濡れたときの水抜きについて」「充電のときは」について詳しくは「取扱説明書（詳細版）」または「取扱説明書」アプリケーションをご参照ください。 </div>

Bluetooth [®] ／無線LAN（Wi-Fi [®] ）機能について
<div> <ul style="list-style-type: none"> 本製品のBluetooth[®]機能および無線LAN（Wi-Fi[®]）機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。 無線LAN（Wi-Fi[®]）やBluetooth[®]機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下すると、通信が切断することがあります。 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びていると電磁波を発生しているところで使用しないでください。 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。 テレビ、ラジオなどの近くで使用する受発信装置の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi[®]）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。 航空機での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。 </div>

使用例	<div> <div>● お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合</div> <div>● お客さまセンター音声応答、a uホームページでの各種照会・申込・変更をする場合</div> </div>
初期値	<div> <div>申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号</div> </div>

に複数の無線LAN（Wi-Fi）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、検索できない場合があります。

機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

GHz帯で使用上の注意

のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電波などの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、さまざまな同種無線局、工場の製造ラインなどされる免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア

●PINコードについて
<div> <div>■PINコード</div> <div>第三者によるau Nano IC Card O4の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要とすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。PINコードは10回連続で間違えたときにコードがロックされます。ロックされた場合は、PINコード解除コードを利用して解除できます。</div> <div> <ul style="list-style-type: none"> お買い上げ時はPINコードの入力が不要な設定になっていますが、「UIMカードのロック」で入力が必要な設定に変更できます。 なお、「UIMカーのロック」を設定する場合にもPINコードの入力が必要です。 お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、「UIM PINの変更」でお客様の必要に応じて4〜8桁のお好きな番号に変更できます。 </div> </div>

memo
<div> <ul style="list-style-type: none"> 本製品はすべてのBluetooth[®]／無線LAN（Wi-Fi[®]）対応機器と接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth[®]／無線LAN（Wi-Fi[®]）対応機器との動作を保証するものではありません。 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth[®]／無線LAN（Wi-Fi[®]）の標準仕様には準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth[®]／無線LAN（Wi-Fi[®]）によるデータ通信を行う際はご注意ください。 </div>

●無線LAN（Wi-Fi[®]）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者による不正に利用されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

●Bluetooth[®]／無線LAN（Wi-Fi[®]）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●Bluetooth[®]／無線LAN（Wi-Fi[®]）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth[®]／無線LAN（Wi-Fi[®]）のいずれかの使用を中止してください。

memo
<div> <ul style="list-style-type: none"> 本製品のBluetooth[®]機能および無線LAN（Wi-Fi[®]）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。 </div>
2.4GHz帯
<div> <ul style="list-style-type: none"> Bluetooth[®]機能：2.4FH1 本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は約10m以下です。 無線LAN（Wi-Fi[®]）機能：2.4DS/OF4 本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。干渉距離は約40m以下です。 使用帯域：全帯域 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。 利用可能なチャンネルは、国により異なります。 航空機内での使用は、事前に各航空会社までご確認ください。 </div>

●Bluetooth[®]機能：2.4FH1
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は約10m以下です。
●無線LAN（Wi-Fi[®]）機能：2.4DS/OF4
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。干渉距離は約40m以下です。
●使用帯域：全帯域
全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
●利用可能なチャンネルは、国により異なります。
●航空機内での使用は、事前に各航空会社までご確認ください。

5GHz帯でご利用の注意
<div> <ul style="list-style-type: none"> 本製品の無線LAN（Wi-Fi[®]）機能は5GHz帯を使用します。電波法により2.5GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されています。本製品が使用するチャンネルは以下通りです。 </div>
■ HT20
<div> <div>W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)</div> <div>W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)</div> <div>W56 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)</div> </div>
■ HT40
<div> <div>W52 (5.2GHz帯 / 38, 46ch)</div> <div>W53 (5.3GHz帯 / 54, 62ch)</div> <div>W56 (5.6GHz帯 / 102, 110, 118, 126, 134ch)</div> </div>
■ HT80
<div> <div>W52 (5.2GHz帯 / 42ch)</div> <div>W53 (5.3GHz帯 / 58ch)</div> <div>W56 (5.6GHz帯 / 106, 122ch)</div> </div>

●本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
そのため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
●本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。
※ 無線LAN（Wi-Fi[®]）接続の場合はパケット通信料はかかりません。

IEEEO802.11 b/g/n
IEEEO802.11 a/n/ac
W52 W53 W56

●HT20
W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)
●HT40
W52 (5.2GHz帯 / 38, 46ch)
W53 (5.3GHz帯 / 54, 62ch)
W56 (5.6GHz帯 / 102, 110, 118, 126, 134ch)
●HT80
W52 (5.2GHz帯 / 42ch)
W53 (5.3GHz帯 / 58ch)
W56 (5.6GHz帯 / 106, 122ch)

●W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)
●HT40
W52 (5.2GHz帯 / 38, 46ch)
W53 (5.3GHz帯 / 54, 62ch)
W56 (5.6GHz帯 / 102, 110, 118, 126, 134ch)
●HT80
W52 (5.2GHz帯 / 42ch)
W53 (5.3GHz帯 / 58ch)
W56 (5.6GHz帯 / 106, 122ch)

●W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)
●HT40
W52 (5.2GHz帯 / 38, 46ch)
W53 (5.3GHz帯 / 54, 62ch)
W56 (5.6GHz帯 / 102, 110, 118, 126, 134ch)
●HT80
W52 (5.2GHz帯 / 42ch)
W53 (5.3GHz帯 / 58ch)
W56 (5.6GHz帯 / 106, 122ch)

●W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)
●HT40
W52 (5.2GHz帯 / 38, 46ch)
W53 (5.3GHz帯 / 54, 62ch)
W56 (5.6GHz帯 / 102, 110, 118, 126, 134ch)
●HT80
W52 (5.2GHz帯 / 42ch)
W53 (5.3GHz帯 / 58ch)
W56 (5.6GHz帯 / 106, 122ch)

●W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)
●HT40
W52 (5.2GHz帯 / 38, 46ch)
W53 (5.3GHz帯 / 54, 62ch)
W56 (5.6GHz帯 / 102, 110, 118, 126, 134ch)
●HT80
W52 (5.2GHz帯 / 42ch)
W53 (5.3GHz帯 / 58ch)
W56 (5.6GHz帯 / 106, 122ch)

●W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch)
●HT40
W52 (5.2GHz帯 / 38, 46ch)
W53 (5.3GHz帯 / 54, 62ch)
W56 (5.6GHz帯 / 102, 110, 118, 126, 134ch)
●HT80
W52 (5.2GHz帯 / 42ch)
W53 (5.3GHz帯 / 58ch)
W56 (5.6GHz帯 / 106, 122ch)

●W52 (5.2GHz帯 / 36, 40, 44, 48